

2017 年度

韓国留学報告書

実習先：慶熙大学

実習期間：9月5日（火）～12月28日（木）

新潟国際情報大学
国際文化学科
学籍番号：21016068
高橋美帆

目次

1	留学先および期間	3
2	留学先概要	3
3	留学の目的	3
4	留学先内容	3
	4 - 1 スケジュール	4
	4 - 2 履修コースの詳細	6
5	当初の目的及び目標の到達度に対する 自己評価、得られたこと	7
6	反省・課題	8
	謝辞	8

付録

留学日誌	9
------	---

1 留学先及び実習期間

研修先：慶熙大学 国際教育院

研修期間：平成29年9月5日（火）～平成29年12月28日（木）

2 留学先概要

(1) 大学について

慶熙大学は、ソウル・水原（スウォン）・江陵（カンヌン）に3つのキャンパスを備えている名門私立大学である。また、国際化を推進している大学であり、世界78カ国、508校の大学と交流協定を締結している。

(2) 大学で行われている教育について

国際教育院では、様々な国から来た多くの外国人留学生が韓国語や韓国文化を学んでいる。初級から高級までの6段階のクラスに分けられており、一クラス20人弱という少人数で構成されているので、自分に合ったレベルで内容の濃い授業を受けることができる。一番の魅力は、韓国で慶熙大学が先駆けとなった「トウミ制度」である。この制度は、韓国語を学ぶ外国人一人につき、慶熙大学の生徒が一人付き、語学はもちろん生活の助けとなってくれるものだ。さらに、学校外で会い交流することで、学校ではあまり触れない生きた韓国語や文化を学ぶことができる。

3 留学の目的

一番の目的は、韓国語の上達である。一日中韓国語で韓国語を学び、学校の外に出ればすれ違う人、看板、商品などすべて韓国語で溢れている。そんな生活に身を置き、日本では体験することのできない環境で更なる韓国語上達に期待した。また、以前初めて韓国に旅行した時、7年間韓国に関心を持っていたにも関わらず知らない光景が沢山広がっていた。やはり、現地に足を運ばないと分からないことが多いと感じ、4ヵ月という長い期間現地で生活することで、より現実的な韓国文化を知りたいというのも今回の目的であった。

4 留学内容

以下から留学の内容を記述する。

留学期間中に行った活動の詳細は付録に記載する。

4 - 1 スケジュール

研修期間中のスケジュールは以下のとおりである。

月	日(曜日)	午前	午後
9	5 (火)	到着	
	【3週間授業】		
	6 (水)	オリエンテーション クラス分け試験 入校式 トウミとの懇談会	
	7 (木)	韓国語初級 1	
	8 (金)	韓国語初級 1	
	11 (月)	韓国語初級 1	映画
	12 (火)	韓国語初級 1	韓国事情 (特講)
	13 (水)	韓国語初級 1	歌
	14 (木)	現地学習 ・国際中央博物館 ・N ソウルタワー ・「ナンタ」観覧	
	15 (金)	韓国語初級 1	セミナー
	18 (月)	韓国語初級 1	映画
	19 (火)	韓国語初級 1	韓国事情 (特講)
	20 (水)	韓国語初級 1	歌
	21 (木)	現地学習 ・韓国料理体験プログラム ・韓服 (ハンボク) の試着&景福宮 (キョンボックン)	
	22 (金)	韓国語初級 1	セミナー
	25 (月)	韓国語初級 1	映画
	【10週間 (秋学期) 正規過程】		
	26 (火)	クラス分け 秋学期入校式	韓国事情 (特講)
	27 (水)	韓国語初級 2	歌
	28 (木)	韓国語初級 2	セミナー
29 (金)	韓国語初級 2		
10	9 (月)	韓国語初級 2	映画
	10 (火)	韓国語初級 2	セミナー

	1 1 (水)	韓国語初級 2	歌
	1 2 (木)	韓国語初級 2	ハングル字書き大会
	1 3 (金)	韓国語初級 2	
	1 6 (月)	韓国語初級 2	映画
	1 7 (火)	韓国語初級 2	韓国事情 (特講)
	1 8 (水)	韓国語初級 2	歌
	1 9 (木)	韓国語初級 2	セミナー
	2 0 (金)	韓国語初級 2	
	2 3 (月)	韓国語初級 2	映画
	2 4 (火)	韓国語初級 2	韓国事情 (特講)
	2 5 (水)	韓国語初級 2	歌
	2 6 (木)	韓国語初級 2	セミナー
	2 7 (金)	韓国語初級 2	
	3 0 (月)	韓国語初級 2	映画
	3 1 (火)	韓国語初級 2	韓国事情 (特講)
1 1	1 (水)	中間試験	
	2 (木)		
	3 (金)	韓国語初級 2	
	6 (月)	韓国語初級 2	
	7 (火)	韓国語初級 2	歌
	8 (水)	韓国語初級 2	韓国事情 (特講)
	9 (木)	韓国語初級 2	セミナー
	1 0 (金)	韓国語初級 2	映画
	1 3 (月)	韓国語初級 2	映画
	1 4 (火)	韓国語初級 2	
	1 5 (水)	現地学習	
	1 6 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・雪岳山 (ソラクサン) ・江陵 (カンヌン) 観光 	
	1 7 (金)	韓国語初級 2	
	2 0 (月)	韓国語初級 2	映画
	2 1 (火)	韓国語初級 2	韓国事情 (特講)
	2 2 (水)	韓国語初級 2	歌
	2 3 (木)	韓国語初級 2	
	2 4 (金)	韓国語初級 2	
	2 7 (月)	韓国語初級 2	映画

	28 (火)	韓国語初級 2	韓国事情 (特講)
	29 (水)	韓国語初級 2	歌
	30 (木)	韓国語初級 2	セミナー
12	1 (金)	韓国語初級 2	
	4 (月)	期末試験	
	5 (火)		
	6 (水)	韓国語初級 2	歌
	7 (木)	韓国文化体験	セミナー
	8 (金)	秋学期修了式	
【2週間特別授業】			
	11 (月)	TOPIK 授業	映画
	12 (火)	TOPIK 授業	韓国事情 (特講)
	13 (水)	TOPIK 授業	歌
	14 (木)	TOPIK 授業	セミナー
	15 (金)	TOPIK 授業	
	18 (月)	TOPIK 授業	映画
	19 (火)	TOPIK 授業	韓国事情 (特講)
	20 (水)	TOPIK 授業	歌
	21 (木)	TOPIK 授業 修了式	セミナー
	22 (金)	セミナー	
	23 (土)	自由研修	
	↓		
	27 (水)		
	28 (木)	帰国	

4 - 2 履修コースの詳細

スケジュールに記載してある各項目の内容は以下のとおりである。

i) 3週間授業

最初の3週間、新潟国際情報大学の生徒のみで初級1の授業。

ii) 10週間 (秋学期) 正規過程

国際教育院で秋学期秋学期正規過程として、他の国の人たちと一緒に初級2を学ぶ。

iii) 2 週間特別授業

残りの 2 週間、新潟国際情報大学の生徒のみで TOPIC 対策の授業

iv) 韓国語初級 1、2

午前中に行われた韓国語の授業。「文法」の授業は毎日あり、「聞く」「読む」「話す」「書く」の授業は 1 日 1 日順番に入れ替わり行われた。

v) 文化授業 [映画、韓国事情 (特講)、歌、セミナー]

午後に行われた韓国文化の授業。映画の授業は、韓国の映画やドラマから韓国文化や言語を学んだ。韓国事情 (特講) は、毎回違うテーマで、それぞれ専門の教授からお話を伺った。歌の授業は、毎回 1 人ずつ自分が紹介したい歌を発表した。発表する際はすべて韓国語で、歌詞の和訳も行った。セミナーの授業は、一人ずつ韓国文化の中で詳しく研究したい題材を見つけ、それについて調べたのち、パワーポイントを使い発表した。

vi) TOPIC 授業

TOPIC 対策の授業。TOPIC の過去問題を解き、それを教授が解説していくような授業内容。

vii) 現地学習

学校外で、博物館や山、海に行ったり、公演を観覧、韓服 (ハンボク) を着たり、様々な体験をした。

5 当初目的・目標への達成度

今回の留学の目的の達成度について、それぞれまとめる。

i) 韓国語の上達

一日中韓国語で韓国語の授業を受け、韓国語で溢れている生活をしてみて、やはり日本にいるときよりも韓国語能力の上達は早かった。教科書では、実際に日常生活で使う単語や表現が多く、それを学びすぐに実践できる機会が多かったので、身につくスピードが速かった。韓国に来た当初と比べて、帰国する頃には、映画を観たり歌を聴いた時、聞き取れ理解できる単語が増え、日常で話せる韓国語の表現も明らかに増えていた。

ii) 韓国文化を知ること

毎週の午後の授業で、歌や映画、教授から歴史や食・マナー、教育、芸能のお話、実際にテコンドーや韓国の伝統的な遊び、k-pop ダンスの体験など、本当に様々な分野から韓国文

化を知り、実際に体験することができた。個人で留学をしていたらできなかった経験であり、新潟国際情報大学のこのプログラムだったからこそ経験できたものが多かった。また、トウミとご飯を一緒に食べたり、買い物したり、少し遠くに遊びに行ってみたりする中で、なかなか授業では学ぶことのできないある意味私が知りたかった、本当の韓国文化を知ることができた。

6 反省・課題

日本を飛び出し、知らない土地で 4 か月過ごしてみて生活する不自由さと異文化を沢山感じるとともに、目新しいものばかりで毎日が新しい発見だった。この 4 か月間の経験をこれから忘れないように、何かに生きるように、無駄にしないように、また日本で学び続けていきたい。

謝辞

今回、慶熙大学にて懇切丁寧な指導をしてくださったパクソニョン先生、キルジス先生、キムジヘ先生、ハヌル先生、韓国での生活を手助けしてくださったイムリナ先生、その他大勢の関係者の皆様に深く感謝申し上げます。また、本学で韓国語授業を担当してくださった、申銀珠先生、朴修禧先生、櫻澤亜伊先生には心より感謝いたします。最後に、新潟国際情報大学からいただきました奨学金により、留学参加が実現し、有意義な体験ができたことを、心から感謝いたします。

付録：留学日誌

9月6日（水）

- ・オリエンテーション
- ・入校式
- ・トウミとの懇談会

オリエンテーションでは、これからのスケジュール確認や、どのような授業が行われるのかなどの説明を聞いた。入校式をした後には、それぞれのトウミと初対面した。それぞれ国情性とトウミ3～4人にグループ分けされ、少し雑談した。韓国人の大学生と話すのはこの日が初めてで、まだ韓国語もままならないため、皆緊張した様子だった。その後、トウミと一緒にキャンパスツアーをした。いよいよ始まる韓国生活に期待とワクワクで胸が高鳴った。

9月14日（木）

- ・現地学習
（国立中央博物館、Nソウルタワー、「ナンタ」観覧）

国立中央博物館では、旧石器時代から朝鮮王朝時代まで、韓国だけでなくアジアの国宝や宝物を含めた遺物を見学した。Nソウルタワーに行き、韓国を一望した後、「ナンタ」という公演を観に行った。ナンタは韓国語が分からなくてもストーリーは十分に理解できる内容であり、目の前で繰り出されるアクロバティックなパフォーマンスは見ものだった。



9月21日（木）

・現地学習

（韓国料理体験プログラム、韓服の試着&景福宮）

まず、青瓦台（チョンワデ）サランチェというところに行き、昔韓服につけていたというストラップのようなものを作った。そして、そこで韓国の歴代大統領や世界遺産について学ぶことができる展示館を見学し、昼食に韓国料理体験プログラムがあった。この日は、ビビンパとプルコギとチヂミを作った。その後、韓服（ハンボク）を着て景福宮（キョンボックン）に行った。まるで歴史ドラマに出演しているような気持ちになり、とても有意義な時間だった。



11月15・16日（水・木）

・現地学習

（雪岳山・江陵観光）

秋学期に入ってから様々な国の人とのクラスで初めての、1泊2日の現地学習だった。1日目は雪岳山（ソラクサン）に行き、3時間ほどかけて登山した。秋ということもあり、紅葉を楽しみにしていたが紅葉というよりは、葉がほぼ落ちていた状態だった。しかし、下一面が落ち葉で覆いかぶさっているのも奇麗だった。そして、ホテルに行き8クラス合同のレクリエーションを行った。2クラスずつチームに分かれ、ゲームやダンスで盛り上がった。普段あまり話したことない人ともレクリエーションで話すことができ、クラスのみならず笑い、仲がより深まった。2日目は江陵（カンヌン）を観光した。海や昔の家を見学した。とても寒かったが、天気が良く景色もとても奇麗だった。

